

好きなこと 活かして暮らす ゆっくり生きていく

毎月最終日曜日に開催します。

大樹森珈琲

(立ち上がる移動珈琲店)

森大樹さんは、二十四歳の時に交通事故にありました。脳外傷の後遺症で、言語の障害、身体の障害が残りました。受傷直後には「あなただは一生、ベッドの上で生きていく覚悟を。」と告げられました。

十四年の月日が経ちました。今では電動車椅子に乗り、好きな所に出掛け、文字盤を使って誰ともコミュニケーション。目を見張る回復をとげました。

珈琲好きの情熱を燃やし、色々をイベントで移動珈琲店を開いています。

じりつくん

(やさしい食料品と手作り雑貨)

きちんと手作りの安心。沢山は作れないけれどここにしかないもの。

オーガニックカップケーキをどうぞ

関口ベーカリー

やさしく元気になるパン。近所からやってきました。

まるパン。コッペパンなど。

桐生の森の手作りジャム

藤生洋子さんお手製ジャムを。カリンジャム 甘夏ジャムなど

はこびや(オーガニック食品)

大地を踏みしめる鶏が産卵 甘い根菜。季節のお野菜を、近郊の生産者さんからお届けします。

沖田商会

(アンティークのセレクトショップ)

ふらつとに集まったバザー品。ボランティアの沖田さんが、江戸っ子の真摯でご提案します。椅子、棚、花器、古道具など。

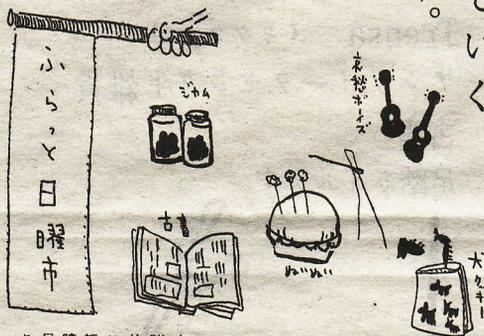
Trens8 (メキシコ雑貨)

シルバージュエリー、テキスタイルなどメキシコの手作り雑貨。フェアトレードのアイデアをベースに、伝統的な技術や文化、つくり手とのふれあいを大事にしながら、ものづくりに取り組んでいます。

<http://trens8.net>

クラブハウスすてつおなな 大用クッキー

横浜にある障害者地域作業所すてつおなな。高次脳機能障害を持った方が通うふらつとの仲間の施設です。人も食べちゃう美味しい犬のクッキー作ります。



この日曜市は、ケアセンターふらつとに通う皆さんと、応援して下さる方たちが開きます。

ケアセンター

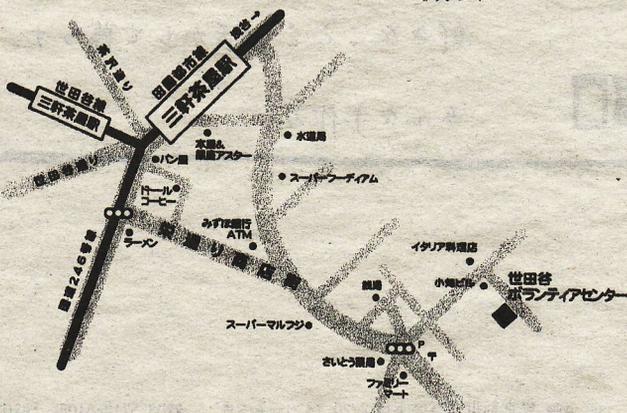
ふらつとは、人生の途中で障害を持った方たちが通う施設です。主に高次脳機能障害を持つ方たちが利用しています。

高次脳機能障害とは、脳出血や脳梗塞、あるいは事故による頭部外傷などで、脳にダメージをうけますと言語、思考、記憶、動作などに障害が残り、後遺症となって日常生活に大きな支障となります。

2008/4/27 日曜日

市場開場 10:00 15:00 頃まで

場所 世田谷ボランティア協会



社会福祉法人世田谷ボランティア協会

主催 ケアセンターふらつと

〒154-0002 東京都世田谷区下馬 2-20-14

☎03-5712-5105 fax03-3410-3813

flat@co7.iitscom.net